

第5回E-KIZUNAサミット in新潟 結果報告

平成27年1月29日 朱鷺メッセ スノーホール

【参加者(3県, 22市, 11企業)】

埼玉県	神奈川県	新潟県	弘前市	仙台市	つくば市
宇都宮市	高崎市	さいたま市	横浜市	川崎市	相模原市
横須賀市	長岡市	三条市	柏崎市	上越市	佐渡市
甲府市	長野市	松本市	浜松市	磐田市	鈴鹿市
新潟市	イオン リテール(株)	(株)NTTデータ	クラリオン(株)	住友三井オート サービス(株)	CHAdeMO 協議会
トヨタ自動車(株)	日産自動車(株)	パーク24(株)	富士重工業(株)	本田技研 工業(株)	三菱自動車 工業(株)

【オブザーバー(1県, 1市)】

愛知県	名古屋市
-----	------

【来賓(3省)】

経済産業省	国土交通省	環境省
-------	-------	-----



テーマ「持続可能なまちづくりと低炭素モビリティ」

◆E-KIZUNAサミット宣言◆

少子化による人口減少や超高齢社会を見据え、地域の活力を創出しながら将来にわたって持続可能なまちづくりを進めていくことが、地方都市の喫緊の政策課題となっている。また、人々の暮らしを取り巻く自然環境へと目を転ずれば、世界各地で極端な気象現象が頻発しており、地球温暖化への対応策も待たなしの状況にある。

こうしたなか、地域の活力を牽引する産業競争力の向上と低炭素社会の実現を目指す取組として、これまで国はもとより産業界、参加自治体との「絆」を深め、輪を広げ、低炭素型モビリティの普及促進に力を注いできた。

我々、自治体と産業界は、低炭素型モビリティの新たな可能性や価値を創出しながら、我が国の未来を切り開くべく、次のとおり宣言する。

1 低炭素型モビリティの普及とインフラ整備

低炭素社会の実現を目指し、EV、PHV、PHEV、HV、FCV(燃料電池車)、低燃費ガソリン車、クリーンディーゼル車、EVバイク、超小型モビリティなど、多様な低炭素型モビリティの普及と充電設備などのインフラ整備に向けた取組を官民一体で推進する。

2 低炭素型モビリティの活用による持続可能なまちづくりの推進

低炭素型モビリティが誇る“優れた環境性能”やEVなどの“蓄電機能”といった多様な能力を、省資源・省エネルギー及びエネルギーマネジメントの観点から、新しいライフスタイルとして大いにアピールし積極的に活用することで、人と環境にやさしい持続可能なまちづくりを推進する。

3 低炭素型モビリティの活用による地域活力の創出

低炭素型モビリティが有する“先進性とワクワク感”、“エコ実践の喜び”といった多面的な価値を、観光需要創出をはじめ、人口減少・超高齢社会を見据えた地域課題への対応策として活用することにより、地域活力の創出につなげる。

4 自治体と産業界との連携強化による我が国の持続的発展への貢献

自治体と産業界は、地域や業態の垣根を越えた連携をより一層強化し、世界をリードする我が国の低炭素型モビリティの国際競争力をさらに高めるとともに、互いの役割を積極的に果たしていくことにより、我が国の持続的な発展へ貢献する。

平成27年1月29日 新潟市にて

第5回E-K I ZUNAサミット in新潟 基調講演・併催イベント結果報告

平成27年1月29日 朱鷺メッセ 中会議室201・アトリウム

◆基調講演◆

自動車ジャーナリスト 川端由美氏による
「低炭素モビリティの将来」

【基調講演参加者 約120名】



▲篠田新潟市長挨拶



▲川端講師



◆併催イベント◆

- ・超小型モビリティの展示
- ・自治体、企業、団体の取組紹介

【併催イベント参加団体(1県, 5市, 8企業, 1団体)】

新潟県	さいたま市	横須賀市	佐渡市	磐田市
新潟市	イオンリテール(株)	EVhonda(株)	(株)エクスマキナ	(株)サイカワ
住友三井オートサービス(株)	トヨタ車体(株)	日産自動車(株)	三菱自動車工業(株)	新潟工科大学

